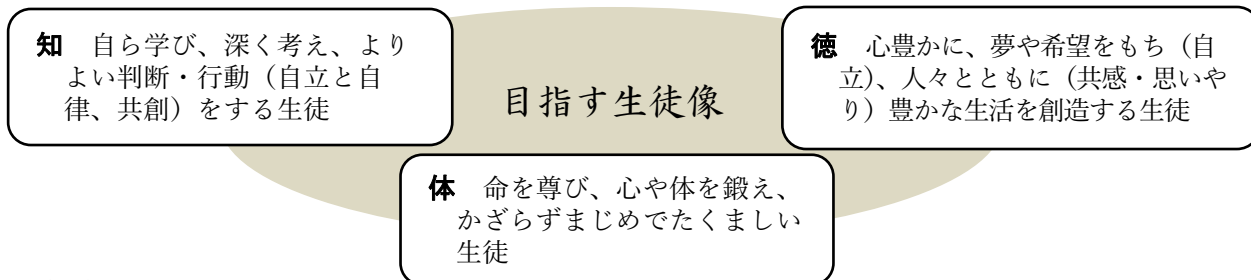


### (1) 本校の教育目標

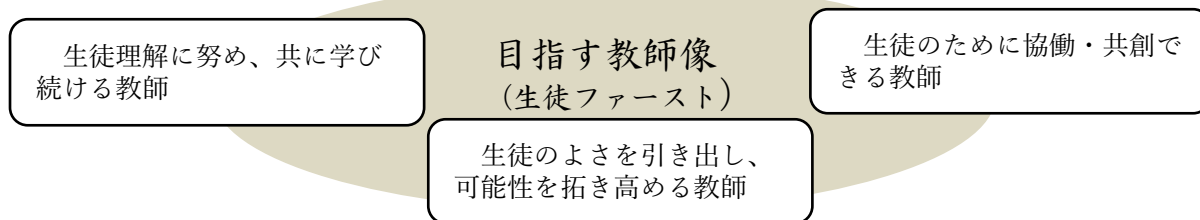
校訓「質実剛健—かざらず まじめで たくましい—」のもと、知・徳・体の調和のとれた人間形成を育む。



### (2) 経営方針

教育目標の具現に迫るために、生徒理解に努め、発達支持的生徒指導を日常的に行う教育活動を積み重ね、知・徳・体の調和のとれた、かざらず、まじめで、たくましい生徒が育つ魅力ある学校づくりを推進する。

- 一人一人の生徒が居場所と自らの可能性を感じとり、仲間との絆を深め社会的資質・能力を伸ばしながら、自己の幸福と社会での自己実現に向かうことができる生徒の育成に努める
- 教職員が心身ともに健康で、生徒の成長のために同じ目標をもち、教育活動に取り組むことができる学校風土をつくる
- 保護者や地域の方が生徒の幸せのために、応援したくなる学校づくりに努める



### (3) 本年度の重点努力目標

- ① 自ら学び、深く考え、よりよい判断・決定をし、学び続ける生徒の育成
  - 生徒一人ひとりが、問いや願いをもち、主体的に学び向かうことのできる授業を創造する
  - 一斉授業からの脱却を目指し、チーム学習を取り入れ、生徒に学びを委ねる授業を創造する
  - 特別な支援を必要とする生徒に対し、生徒が安全に楽しく学校生活を送れるように、全教職員で協力体制を図りながら、個に応じた学習環境の提供に努める
  - ICT機器を効果的に活用し、自ら学びに向かい、学びを深めることのできる授業展開の工夫に努める
- ② 心豊かに、夢や希望をもち、人々とともに豊かな生活を創造する生徒の育成
  - 生徒の思いに寄り添った教育活動に努める
  - 特別支援教育・F組の理念を大切にして生徒理解に努め、発達支持的生徒指導を基盤とし、生徒の心理的安全性が担保された居場所づくりに努める
  - いじめ事案、長期欠席等、学校への行きづらさを感じている生徒への対応を全教職員で適切に行い、生徒にとって安全・安心で、通いたくなる学校づくりに努める
  - 生徒が主体となって計画・運営する活動や、異年齢の交流・地域との交流などを通して、所属意識をつくる行事・特別活動・総合を展開し、自己有用感・自己肯定感・思いやりの心を育む
  - 3年間を見通したキャリア教育（多様性・生き方観・未来社会創造）を推進し、自分の将来に夢や希望をもつことができる生徒に努める
- ③ 命を尊び、心や体を鍛え、かざらずまじめでたくましい生徒の育成
  - 生徒の心身の状況把握、職員の情報共有、過ごしやすい環境の確保を目指し、SCやSSW、外部機関と連携を図りながら、生徒一人一人の居場所・絆づくりに努める
  - 生徒が自身の心や体に関心をもち、自律的に健康な心や体を育む活動や行事を位置づける
  - かけがえのない自分や他者の命の大切さを理解し、行動できる生徒の育成に努める
- ④ 生徒のよりよい成長のため、教職員の健康のための、働き方改革の推進
  - 「新しい時代の学校デザインVer2.0」を参考に、適切な業務量管理・健康確保に努める